

FUJITA

**2025年3月期第1四半期
決算補足説明資料**

2024年8月13日

株式会社フジタコーポレーション

証券コード:3370

○当四半期は増収・減益

売上高 : ベビーフェイスプラネットの新規出店（4月）、既存業態の堅調、子会社売上の増加によって、前期より85百万円増加。一方閉鎖店の影響等により53百万円減少により32百万円の増収となった。

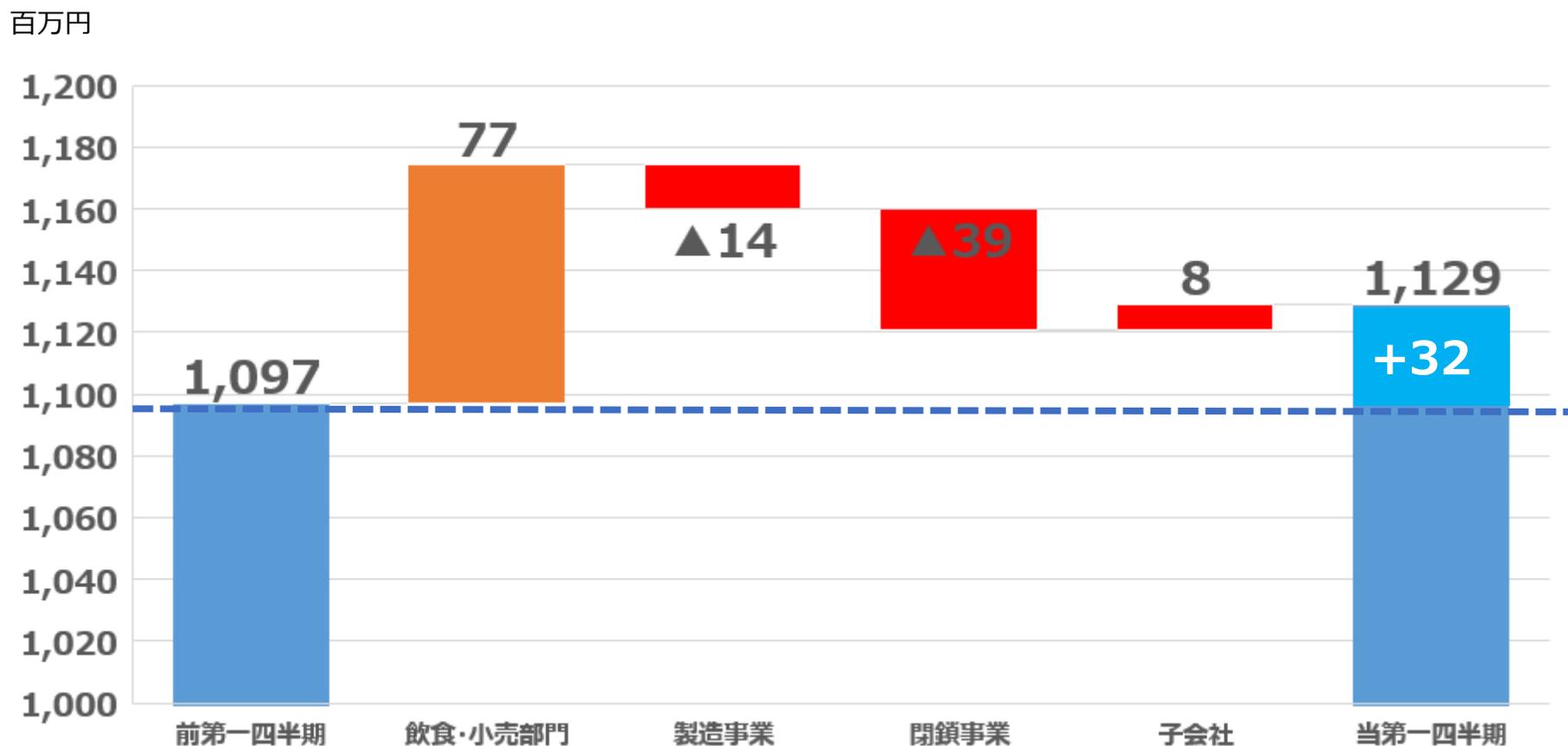
営業利益 : 新規出店による開業費等の経費増及び特定技能外国人雇用によるイニシャルコストの増加等当期の年間計画達成に向け第一四半期に投資した結果減益となった。

(百万円)

	24.3期1Q		25.3期1Q		前期比		年間計画	
	実績	売上高比	実績	売上高比	金額	対比	計画	進捗率
総売上高	1,097		1,129		32	102.9%	4,957	22.8%
売上総利益	631	57.5%	666	59.0%	35	105.6%	2,826	23.6%
営業利益	14	1.3%	▲3	-0.3%	▲17	-	131	-2.3%
経常利益	17	1.5%	▲1	-0.1%	▲18	-	140	-0.8%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	9	0.8%	▲5	-0.5%	▲14	-	105	-5.0%

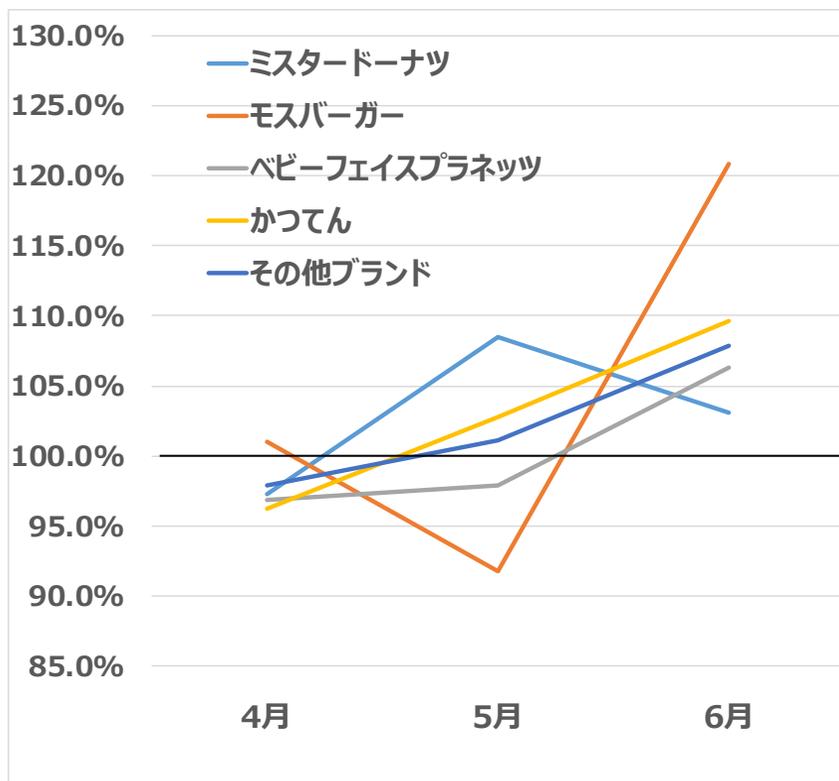
○セグメント別ー売上高実績

- 飲食小売部門が前第一四半期から+77百万円（前年同期比108.4%）
- 連結子会社の売上増加+8百万円
- 事業閉鎖による売上影響△39百万円

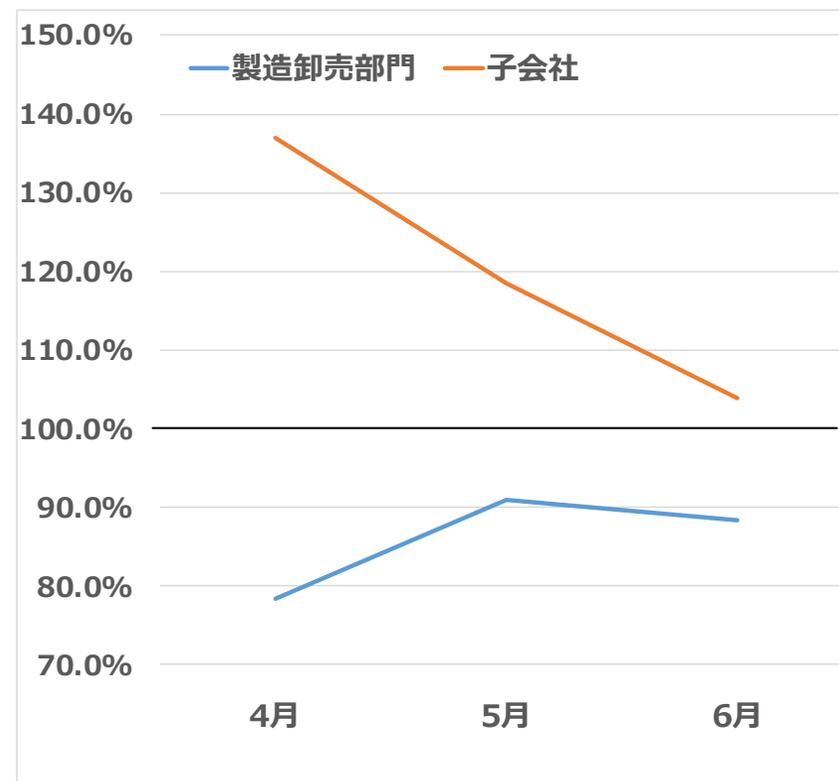


売上高前年比の推移（既存店）

- 飲食・小売部門においては、全ブランドで前期より伸長している
- 製造卸売においては、出荷時期の相違により下回っている。子会社農畜産部門は伸長。



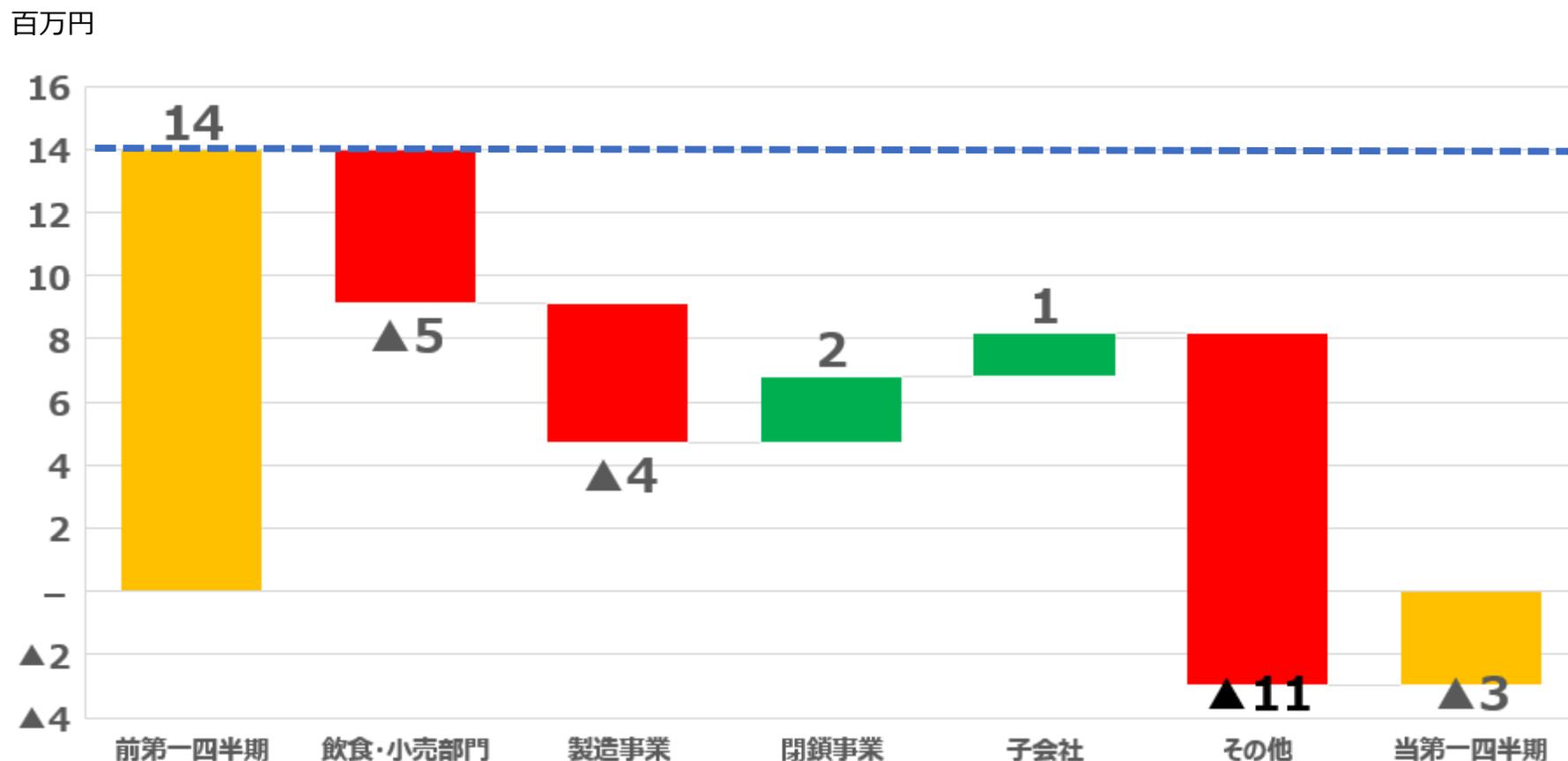
部門名	4月	5月	6月	1Q
ミスタードーナツ	97.2%	108.5%	103.1%	102.7%
モスバーガー	101.0%	91.8%	120.9%	103.4%
ベビーフェイスプラネット	96.8%	97.8%	106.3%	100.2%
かつてん	96.2%	102.7%	109.7%	102.7%
その他ブランド	97.8%	101.1%	107.8%	102.1%



部門名	4月	5月	6月	1Q
製造卸売部門	78.3%	90.9%	88.5%	85.1%
子会社	136.9%	118.5%	103.9%	118.6%

○セグメント別ー営業利益実績

- 飲食・小売部門が前第一四半期から△5百万円（新規出店の開業費等による）
- 製造事業が前第一四半期から△4百万円
- 事業閉鎖による利益影響 +2百万円 ○連結子会社 +1百万円
- 特定技能外国人雇用等による費用等により△11百万円



○連結貸借対照表

(百万円)

	前期末	第一四半期末	増減額
流動資産	855	698	▲157
現金及び預金	515	353	▲162
その他	340	345	6
固定資産	1,994	2,067	72
有形固定資産	1,290	1,368	78
無形固定資産	210	206	▲4
投資その他の資産	494	493	▲1
資産合計	2,849	2,765	▲84

	前期末	第一四半期末	増減額
流動負債	737	632	▲105
短期借入金	249	244	▲5
1年内返済予定長期借入金	82	32	▲50
その他	406	356	▲50
固定負債	1,973	1,997	25
長期借入金	1,846	1,865	19
その他	126	132	6
負債合計	2,709	2,629	▲80
純資産合計	139	135	▲4
負債・純資産合計	2,849	2,765	▲84

○新規出店（ベビーフェイスプラネット札幌手稲店）により、固定資産が増加

1. 営業店舗の出店・改装

- ① ベビーフェイスプラネッツ札幌手稲店出店（4月）
- ② かつてんイオン桑園店（5月：FC店の直営化）
- ③ ミスタードーナツ苫小牧バイパスショップ改装（7月）



2. 特定技能外国人の雇用

人材不足解消と今後の海外展開を見据え特定技能外国人の雇用を開始。
⇒前期10人採用、当期は6月までで4人採用



3. 子会社TOMONIゆめ牧舎

生乳買取価格は上昇、飼料価格単価は減少し経営環境が改善している。

① 生産量増産に向け乳牛購入

2月から6月にかけて41頭購入（投資総額20百万円）⇒前年同時期比で41頭増加
頭数増により生産乳量が増加し、売上高118.6%となった。

⇒7月以降も売上・利益に寄与する見込み

② 飼料費削減に向けデントコーン作付の更なる拡大。

③ 廃用牛の加工、商品化⇒かつてんメニュー化、リテール販売

⇒前年第一四半期営業利益▲12百万円に対し▲11百万円（1百万円の改善）

- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、当社株式等特定の商品についての募集・投資勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- 本資料の内容及び資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保障するものではありません。様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。
- 本資料で提供している情報は万全を期していますが、その情報の正確性や完全性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更又は廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本資料は投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合であっても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。
- 資料及びデータの無断転用はご遠慮ください。